

(別記)

令和5年度住田町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当該地域は、全水田面積に占める主食用米面積の割合が約39%で、転作作物の作付面積の割合が約29%、残りの約32%は不作付地の水田となっている。転作作物においては主に飼料用米、飼料作物、かぼちゃ、ニンニク、ズッキーニの面積が多く、新規就農者や飼料用米の作付け拡大により面積が増えている。しかしながら、主食用米の需要の減少と農家の高齢化により、将来的に荒廃農地の拡大が懸念されている。こうした中で、水稻作付の面積の維持と担い手の確保が課題となっている。

2 高収益作物の導入や転作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

山間部という地域の実情に応じた面積あたりの収入が高い作物（「きゅうり」、「いちご」、「トマト（加工用を除く）」、「ズッキーニ」、「さやいんげん」、「かぼちゃ」、「さやえんどう」、「ほうれんそう」、「ピーマン」、「花き」、「種苗類（花種苗、野菜種苗）」）への作付誘導を図り町振興作物として担い手に集積して産地化を目指し作付面積を拡大するほか、飼料用米や子実用トウモロコシ等の地場産業である畜産への活用を推進する。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

担い手・労働力の状況等に照らして水田のまま維持する農地と、労働生産性が高い子実用トウモロコシや省力的な管理が可能なピーマン等の導入を進める農地を地域の実情に応じて使い分け水田の有効利用を推進する。

また、水稻を組み入れない作付体系が数年以上定着し、畑作物のみを生産し続けている水田が多く、令和8年度までに1回も水張りが行えない又は、行う予定がない農地は畑地化促進事業を活用した畑地化の推進を行う。さらに、現状行われていない地域におけるブロックローテーションについて、農業者及び関係機関と取組に向けて検討を行う。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

売れる米づくりをさらに徹底することにより品質向上を図り、前年の需要に応じた米の生産を行う。また、低コストに対する取組を強化し、収益をあげられる米作りを推進する。

(2) 備蓄米

備蓄米については、契約数量に応じた生産に取組む。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

担い手に集積しつつ、飼料用米の作付の導入を目指す。令和5年度の飼料用米の作付面積は約26haとして生産を拡大し、産地交付金を活用し、生産効率を高める取組として団地化を推進し、労働時間を削減する。

イ 米粉用米

作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

ウ 新市場開拓用米

作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

エ WCS 用稲

作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

オ 加工用米

作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

(4) 麦、大豆、飼料作物

大豆においては、連作障害を考えながら地域の担い手となる集落営農組織及び認定農業者を中心に、令和5年度の目標作付面積を実績に応じた見直しを行った2.8haとして生産を維持する。

麦においては、圃場条件により作付困難な状況であるが、限られた農地で連作障害を回避するためブロックローテーションを行いながら現状の作付面積を維持する。

飼料作物においては、担い手に集積しつつ畜産農家との供給協定書に基づき作付を拡大すると共に、子実トウモロコシの作付面積の拡大も推進していく。

(5) そば、なたね

産地交付金を活用し、担い手に集積しながら品質の向上と数量の安定を図る取組を支援してきたが作付地の他の担い手への貸付による減少もあったことから、そばにおいては現行の作付面積の維持、なたねにおいては担い手等による新規作付が行われるようするように推進していく。

(6) 地力増進作物

作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

(7) 高収益作物

産地交付金を活用し、面積あたりの収入が高い作物（「きゅうり」、「いちご」、「トマト（加工用を除く）」、「ズッキーニ」、「さやいんげん」、「かぼちゃ」、「さやえんどう」、「ほうれんそう」、「ピーマン」、「花き」、「種苗類（花種苗、野菜種苗）」）への作付誘導を図り町振興作物として担い手に集積し、産地化を目指し作付面積を拡大する。

また、産地交付金を活用し、町準振興作物とその他振興作物についても、担い手に集積しながら主食用米に代わる作物として推進し作付面積を維持する。なお、その他振興作物については、他の高収益作物への作付転換を指導していくものとする。

5 作物ごとの作付予定面積等

～

8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。